



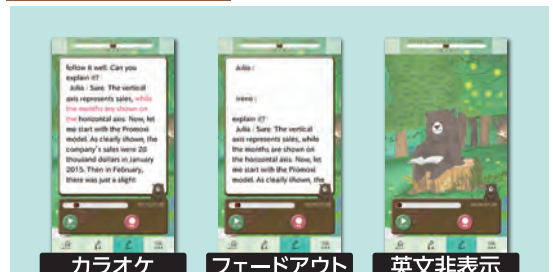
無料学習アプリ「きりはらの森」のご紹介



第32号でお伝えしましたように、桐原書店の無料学習アプリ「きりはらの森」は、2015年のリリース以来、多くの皆様にご利用いただき、おかげさまで**30万ダウンロード**を突破しました（現在、**32万**も超えています！）。先日は『DataBase3000』『Next Stage』『重要古文単語 315』『入試漢字コア 2800』など、アクセス数の多い人気教材をお伝えしましたが、今回はアプリの内容をご紹介します。

アプリには4つの機能があります。**音読ツール**では、カラオケやフェードアウト、または英文非表示が選べます。**暗記カード**では、英単語や漢字、古文単語のほか、漢文句形や、口語表現を書き言葉に直すなどの練習もできます。**解説ムービー**も多くの方にご利用いただいておりますが、特に小論文のシリーズが人気です。動画を見てから小論文を書くという学校もあるようです。

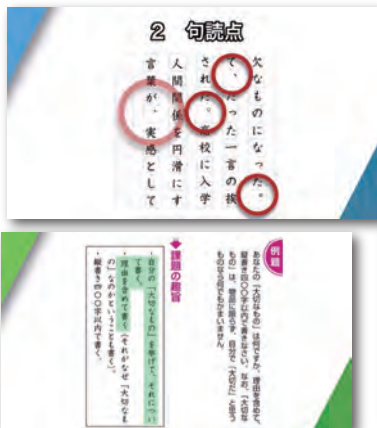
音読ツール



カラオケ フェードアウト 英文非表示

● 英文テキストの表示・フェードアウトが選べる!

解説ムービー



「小論文の基本的な書き方」は視聴数3万回を突破!!



小論文は、「原稿用紙のルール」「表現のルール」「小論文の特徴」「小論文の基本的な書き方」の4本。



暗記カード



わからなかったものだけ選んで学習もできます



即戦クイズ

選択だけでなく文字入力タイプもあります!



きりはらの森
kiriharanomori.jp





英文校閲者のひとりごと 14

桐原書店の英文校閲担当者（アメリカ出身、在日歴長め）が日本で感じたちょっとしたことをつぶやきます。



A New Age Begins

Happy New Year! Unbelievably, we now find ourselves only one year away from the 2020 Tokyo Olympic and Paralympic Games. It is sure to be a year of major changes for the country, as well as the beginning of a new era following the Heisei Era, during which I have lived most of my adult life.

Japan is of course not the only country with its own way of marking time. Countries with a strong Chinese tradition such as Taiwan still use the lunar calendar. On a recent trip to Taipei, I had the pleasure of having a foot massage in a shop right before the closing time. They were closing early to have their year-end party—on January 15th. 2019 is the Year 108 of their national calendar.

In recent years, people around the world have become interested in the Mayan calendar, following so-called “New Age” interpretations (or perhaps misinterpretations) of prophetic “end times.” As of this writing, the date is the 1,872,000th day on that calendar.

Many years ago, there was an extremely catchy pop song in the U.S. called “Aquarius/Let the Sunshine In”, which was heralding a new age with a more spiritual way of thinking about life. Nobody knows if we have already entered that Age of Aquarius or if it is yet to come. But one thing is for sure: in Japan we will enter a new age soon… and hopefully it will be a brighter and happier one for all of us.



筆者撮影

日本語訳

新しい時代の始まり

明けましておめでとうございます！信じられないことに、気がついてみれば2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会まであとわずか1年しかありません。今年はきっと、この国にとって大きな変革の年、そしてまた、私が大人になってから人生の大半を過ごした平成に代わる、新たな時代の始まりを告げる年となることでしょう。

もちろん、時代というものを独自のやり方で区切っているのは日本だけではありません。台湾のように中国の伝統が色濃く残っている国々では、今でも太陰暦を使っています。つい最近の台北への旅行で、私はフットマッサージをしてもらう機会があったのですが、それはその店の閉店間際のことでした。1月15日のこの日、彼らは忘年会をするために早めに店じまいをしていたのです。2019年は、台湾の暦では108年です。

ここ数年、世界中の人々が古代マヤの暦に興味を持つようになりました。それは予言されていた「世界の終末」をいわゆる「ニューエイジ」的に解釈（または誤解）した結果です。この暦によると、今この記事を書いている時点での日付は、1,872,000日です。

何年も前に、アメリカで「アクエリアス（輝く星座）／レット・ザ・サンシャイン・イン」というとても人気を博したポップソングがありました。この歌は人生についてより精神的な考え方が主流となる新しい時代の到来を告げるものでした。私たちがそのような「アクエリアスの時代」にすでに入っているのか、それともそれはまだ来ていないのかは誰にもわかりません。しかし、確かなことが1つあります。日本ではまもなく新しい時代に入ることになっています。そして、それが私たちみんなにとって、明るく幸せな時代になってくれることを願うばかりです。

